

平成23年3月に策定した「半田市子ども読書活動推進計画」（10年計画）について、これまでの成果や課題、子どもを取り巻く社会環境の変化などを考慮し、事業内容や目標の見直しを行い、後期5年間の計画を策定しました。今後の施策の方向性と具体的な取組みを示しています。

計画期間

平成28年度～平成32年度
（平成23年度から10年間の後半5年分）

基本方針

- ①子どもが読書に親しむ機会の提供
- ②子どもの読書環境の整備・充実
- ③子どもの読書活動を進めるための連携・協力

重点課題

- 乳幼児期から成長過程に至る早い段階で、いかに読み聞かせなどのアプローチを行い、「読書が好き」と答えられる子どもを多く育てるか。
- 子どもの発達段階に応じた多様な読書活動の推進



図書館建設30年記念キャラクター「ブックくん」と「しおりちゃん」

■担当・問い合わせ

図書館 ☎ 7171

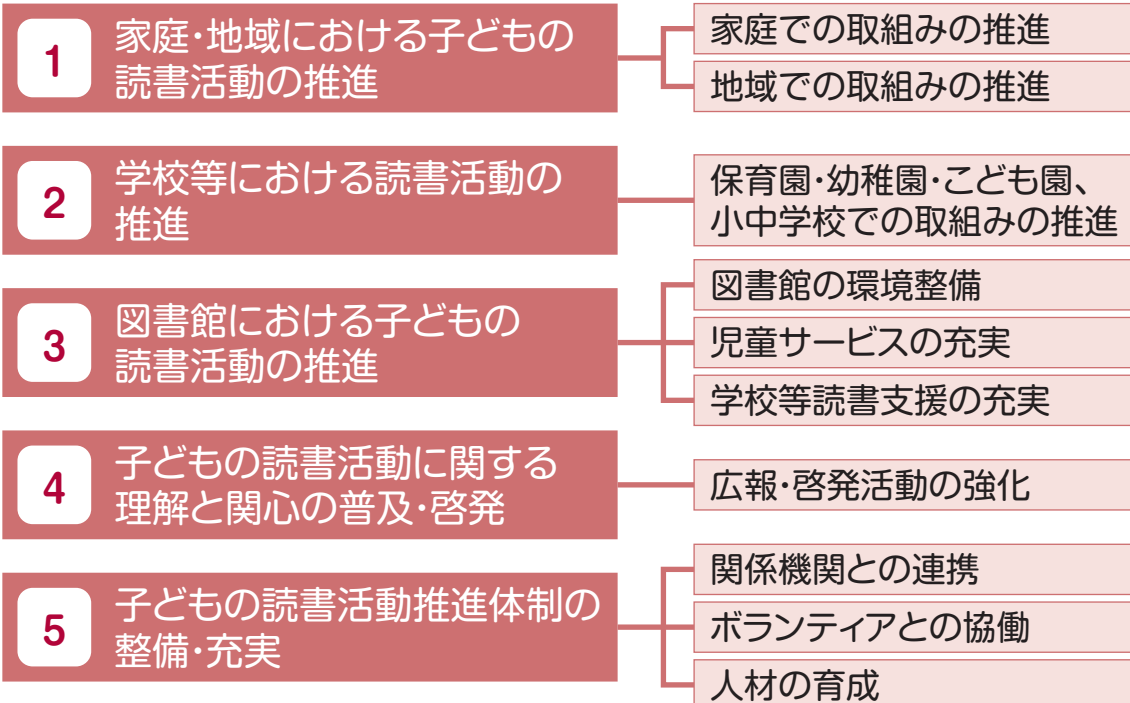
パブリックコメントの結果をご報告します
平成27年12月～平成28年1月に本計画（案）に対する意見募集を行いました。ご意見はありませんでした。

計画の体系

5つの基本目標について、それぞれ方策を示し、これに沿って目標の達成を目指します。

【基本目標】

【方策】



目標値（上記の基本目標に加え、新たに目標値を設定しました）

- ①読書が嫌いな子どもを減らします。
（「読書が嫌い」と答える子どもの割合を小学生15.9%→12%以下、中学生27.9%→21%以下にします）
- ②1か月に1冊も本を読まない子どもの割合（不読率）を減らします。
（不読率を小学生7.4→6%以下、中学生11.3%→9%以下にします）